

令和4年度 区政会議安全・安心部会勉強会

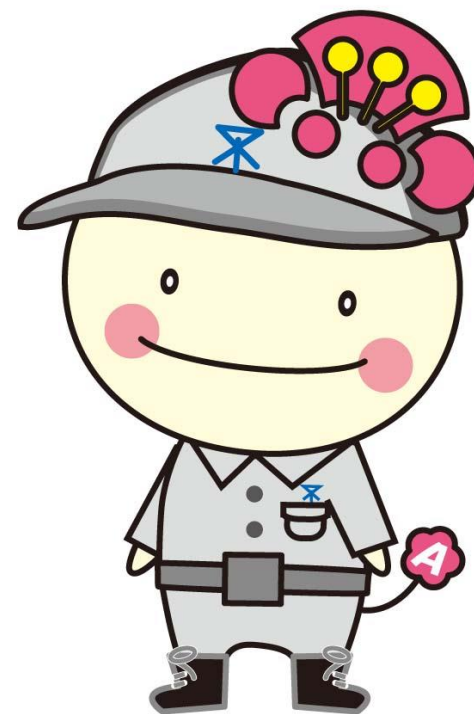
阿倍野区でやってきたこと これからやること

令和4年6月17日

阿倍野区役所

誰もが安心できる災害に強いまちづくり

区民一人ひとりが家庭内備蓄など日ごろの備えに加え、新型コロナウイルス感染症など環境の変化に応じた避難の方法など啓発を行い、地域特性に応じた地域の自主的な防災の取組みを確実に実施できるよう支援するとともに、若年者層への意識啓発の取組みなどを着実に実施します。また、SNSの活用等新たな情報伝達手段の拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進します。



阿倍野区でやってきたこと

- 我が家の防災プランnavi（具体的取組1-1-1）

家族の防災対策のサポートツールの一つで、自分はもちろん、家族やご近所の人たちと防災について考えてみたり、避難経路や危険な箇所をチェックし自分や家族にあった防災計画を作ることができます。裏面は区内防災マップとなっており、小中学校の防災授業などでも活用していただいています。



- 防災フェア（具体的取組1-1-1）

大災害時の災害時避難所で良好な住環境を確保することは簡単ではありません。限られたスペースでの生活や自家用車内で過ごさなければならない場合など避難所生活での健康管理を中心に注意すべき点などを医師会・歯科医師会・薬剤師会の3師会の先生方からわかりやすく講演いただきました。また、「親子で防災について考えましょう！」や、阿倍野区すみす芸人ピコーンによる防災漫才など、来ていただいた皆さんには楽しく防災を学び考えることができる機会となりました。フェアの様子は阿倍野区のYouTube公式チャンネルでご覧いただけます



- 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所対策（具体的取組1-1-2）

避難所の生活でもできる限りソーシャルディスタンスを保ち、新型コロナウイルス感染症に対応した避難生活を心がける必要があります。阿倍野区では、感染症対策に配慮した避難所運営のポイントとなる物資を災害時避難所に配備し、その使用方法などを映像で分かりやすく解説したDVDを作成、避難所や地域の会館などに配布、阿倍野区のYouTube公式チャンネルでも発信しています。

- 若年者層の防災力向上（具体的取組1-1-3）

- 災害が日中に発生した際の貴重な人材となる中学生など若年者層の防災に対する関心を高めるため、中学校を中心に防災研修を実施しました。
- 災害時の対応などを家族で話し合うきっかけとなるよう、我が家の防災プランnaviなど、防災に関する資料を区内の小中学校に配布しました。
- 小学校の先生と連携して4年生の教科書に沿った研修資料を作成し、各小学校に配布しました。



阿倍野区でこれからやること

・マンション防災計画作成支援（具体的取組1-1-1）

災害時避難所の避難者が多すぎる場合、感染症対策にも限界があります。避難所に避難するだけでなく、自宅や親せき・知人宅などで在宅避難する有効性の啓発を推進していく必要があります。

とりわけ大地震でも安全度が高いと思われるマンションでの在宅避難を推奨していくため、モデルマンションを選定し、マンション防災計画作成支援を行う中で防災対策はもとより、日ごろの地域コミュニティとの関わりの重要性なども含めて今後のマンション防災計画支援を推進していくツールの作成を業者に委託します。

7月～



・防災フェア（具体的取組1-1-1）

2023年1月

日ごろからの防災に対する備えや意識の向上のため、防災フェアを開催します。広く区民の皆さんに来ていただけるよう、区役所の日曜開庁日に合わせて開催し、防災の学びはもちろんのこと、起震車や防災漫才など、楽しく防災を知っていただけるようなフェアとなるよう工夫していきます。



・災害時初期対応や避難所開設運営にかかる支援（具体的取組1-1-2）



発災直後の火災初期消火や救助活動などを担う地域防災リーダーの技術向上を支援する消防署との連携を強化し、自主防災組織における地域防災リーダーの活動支援を進めます。また、避難所運営マニュアルを活用した実践的な研修や訓練を支援することで大災害時の区災害対策本部と自主防災組織との連携強化を進めます。

・防災ジュニアリーダーなど若年者層の防災意識向上（具体的取組1-1-3）

- ・実技を中心とした防災ジュニアリーダー訓練を行い、中学生等の防災意識の向上を進めます。
- ・小中学校の防災訓練や防災授業と連携し若年者層の防災意識を高めます。



阿倍野区運営方針経営課題1 戦略1-2

【みんなで犯罪や交通事故を防ぐまちづくりの推進】

- 地域や警察等関係機関と連携し、出前講座の実施や各種の広報媒体を使った啓発など、区民の安全を守る取組みを進めるとともに、時節、対象に応じた啓発を行います。



阿倍野区運営方針経営課題1 戦略1-2 【みんなで犯罪や交通事故を防ぐまちづくりの推進】

阿倍野区でやってきたこと

○防犯見守り活動ひったくり防止カバー取付キャンペーン

(具体的取組1-2-1)

- ・毎月26日(土日祝日は前の金曜に開催)阿倍野警察署も協力
- ・自転車盗難防止「ツーロック」啓発も実施
- ・毎月ではありませんが、サイカパーキングにご協力いただき自転車シュミレーターの体験なども実施
- ・地域にて開催されるひったくり防止カバー取付キャンペーンにも参加
 - ※防犯協会主催 年10回

○防犯教室・交通安全教室の実施 ※幼稚園、保育所、小学校

(具体的取組1-2-1・1-2-2)

幼少期から安全に対する意識を持ってもらうよう、幼稚園・保育所で、防犯教室、交通安全教室を実施。小学校では、阿倍野警察署と区役所で低学年を中心に校庭にて、歩行、自転車走行を行う交通安全教室の実施。いきいき教室にて防犯教室の実施。阿倍野警察署監修のもと、交通安全教室動画(DVD)を作成など

○自転車マナー啓発(具体的取組1-2-2)

- ・「歩道での自転車マナーを守りましょう！」
 - ※広報あべの令和3年8月号に掲載
- ・区HP YouTubeにて啓発動画配信
 - 歩道での自転車マナー、交通ルールを動画配信



阿倍野区でこれからやること

○地域コミュニティで事件・事故を未然に防ぐ！

(具体的取組1-2-1・1-2-2)

・防犯意識の向上をめざす

令和3年、阿倍野区での、特殊詐欺の認知件数は52件、金額にして約4,900万円の被害が発生しています。これら詐欺被害の減少に向け、高齢者の憩いの場である地域集会所を中心に、詐欺を防ぐためにはどのように対処すればよいか「出前講座」を実施し広く周知する。より多くの方に「出前講座」を知ってもらい、さらに地域とのコミュニティの輪を広げ、地域、区役所、警察と三位一体となって防犯意識の向上をめざします。

・交通安全意識の向上をめざす

阿倍野区の歩行者、自転車の事故の発生率は高く、今後の自転車のマナー、歩行者のマナーについての啓発が急務です。阿倍野警察署と連携を図り、あらゆる場面で啓発を実施。

3歳児健診時に保護者へチラシの配付、各幼稚園、小学校へチラシの配付、ポスター掲示。また地域安全センターへポスター掲示、チラシの配架を行います。

また、自転車利用者への交通ルール（携帯電話利用など）を小さなお子様がいる保護者や、若い世代への周知、啓発を行います。



地域集会所での防犯出前講座の様子

区民のみならずへ

歩道での自転車マナーを守りましょう！

～歩道は歩行者優先！自転車で歩道を通る場合は車道側を！～

原則
自転車は、車道の左側を通行しなければなりません

例外があります！
①一帯の場合、自転車は歩道を歩行（ゆっくり走る）できます
②この標識があるとき

自転車で歩道を通るときは
前方から来た自転車
進行方向の左側にゆきましょう！

守ろう！交通ルール

携帯電話
二人乗り
歩道上での走行
ヘルメットの着用
歩道の歩行者優先

守ろう！自転車安全利用5則 ～はひるへは～

①はしめるのは、車道は原則、歩道は例外
②だり側を通行
③だから、安全ルールを守る
④ヘルメットを着用（児童・幼児及び65歳以上の場合）
⑤どうは歩行者優先で、車道寄りを徐行

阿倍野区役所（市民協働）阿倍野警察署交通課

安全・安心部会でお聞きしたいこと

誰もが安心できる災害に強いまちづくり

・ 区防災事業

区民の防災力向上

地域の防災力向上

若年者層の防災力向上

取組み

地域住民の防災意識の向上が図られ、日ごろの備えができている状態になるように

みんなで犯罪や交通事故を防ぐまちづくりの推進

・ 防犯に関する取組み

・ 交通安全に関する取組み

・ 放置自転車に関する取組み

取組み

区民が区内の安全性が高まったと感じられる状態になるように

いままでやってきたことやこれからやることへの意見
こんなことをやったらどう？
こんなこと困っているなど